

消化器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] B型慢性肝炎に対するインターフェロン療法及び核酸アナログ療法の治療効果予測因子に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 須田 剛生 （消化器内科・特任助教）

[研究の目的] B型慢性肝炎に対して核酸アナログ療法若しくはインターフェロン療法が行われた症例において治療予測因子となる因子の検討を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

B型慢性肝炎の患者さんで、平成10年1月1日から平成26年12月31日の間に当院にて内科的治療（核酸アナログ療法若しくはインターフェロン療法）を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査（GOT、GPT、血小板数、HBV-DNA量、HBs抗原量、HBVコア関連抗原値など）、画像検査（腹部超音波、造影CT）、病理検査）、治療方法

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 須田 剛生

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867